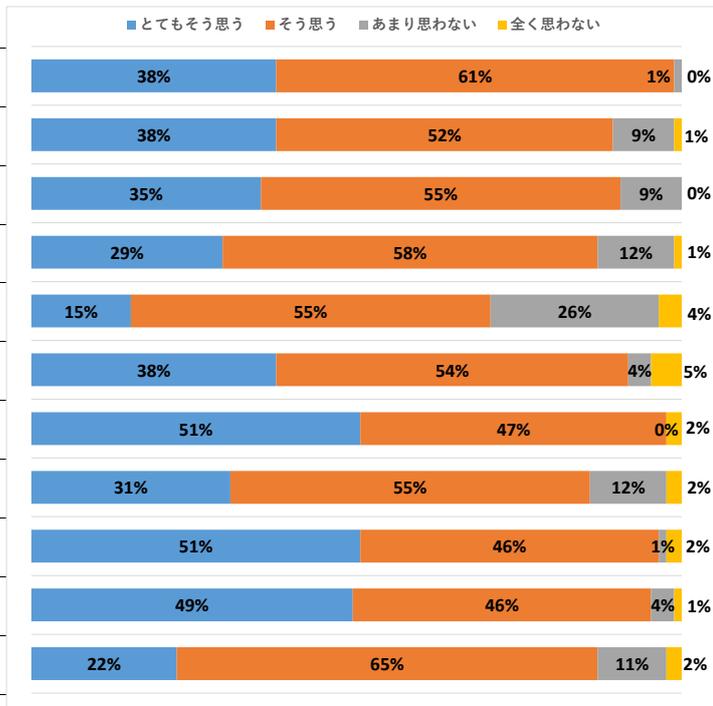


(2) 保護者アンケート（学校の取り組みに関して）

①学校は、教育目標や学年、学級の目標などを保護者に分かりやすく伝えている。（保護者会、学校だより、学年だより、ホームページ等） 9.9% (+2)
②学校は、規範意識や社会生活上のルールを守る態度を育てている。王五小学校生活8つのまじり、放課後・校外での過ごし方8つのまじり、情報モラル教育等） 8.7% (-4)
③学校は、子どもに学力が身に付くように教え方を工夫して、主体的に取り組む授業（体育科の校内研究、王五小授業中の学習ルール等）を行っている。 9.0% (±0)
④学校は、子どもの体力向上に向けた活動（体育の授業の充実、体力テスト、3分間マラソン）に力を入れている。 8.7% (-1)
⑤学校は、宿題や課題（ラインズeライブラリ、自主学習ノート等）を適切に与え、家庭学習が充実するよう工夫している。 7.0% (-1.2)
⑥学校は、道徳教育に力を注ぎ、子どもに思いやりの心や社会性を育てている。（道徳の授業の充実、王五小3つの「あ」あいさつ、ありがとう、あたたかい言葉の指導等） 9.2% (-1)
⑦学校は、子どもが関わることの喜びと感謝、感動を実感できる体験活動の充実に努めている。（行事活動、運動会、社会科見学、スクールコンサート等） 9.8% (+2)
⑧学校は、子どもの悩みの相談に乗るなど、トラブルの問題解決に努めている。（教育相談、個人面談等） 8.6% (-2)
⑨学校は、地域や学校の特色を生かした教育活動や行事などに取り組んでいる。（十条のまちたんけん等） 9.7% (±0)
⑩学校は、保護者や地域の人などが、積極的に教育活動に関われるよう工夫している。（授業参観、学校行事参観、PTA、学校運営協議会等） 9.5% (-2)
⑪学校は、調べる学習コンクールに取り組ませるなど、子どもが自ら課題解決する力を伸ばすように努めている。 (今年度からの項目のため比較なし)

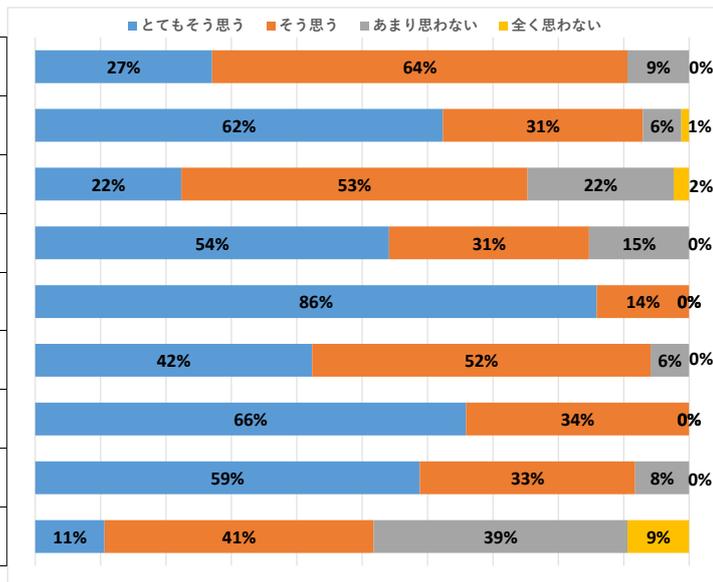


学校の取り組みに対する評価は、11項目の内6項目が90%以上の肯定的な評価であった。全体的に学校が行っている取り組みに対して高い評価を得ていると考えられる。これは昨年度と比べても同様程度の評価となっている。特に①の教育目標に対する評価と⑦の体験活動の充実、⑨の地域の特色を生かした教育活動については肯定的な評価が97%以上となっていた。

逆に⑤の家庭学習については、肯定的な評価が70%と比較的肯定的な評価が低い結果となっている。昨年度も一昨年度から肯定的な評価が下がっていることもあり、きたコンを使った課題を多く出していたコロナ禍との比較も考えられるが、児童アンケートの④計画的な学習、家庭の取り組みの中の③学習の時間についての結果とも関係づけながら、対策を考えていく必要がある。

(家庭の取り組みに関して)

①家庭では、子どもに家庭でのまじりやルールを決め、守らせるように心がけている。 9.1% (-5)
②家庭では、家族同士であいさつをするように心がけている。 9.3% (-2)
③家庭では、宿題や課題（ラインズeライブラリ、自主学習ノート等）を基に、学習の時間を設けている。 7.5% (-1)
④家庭では、週末の宿題がなくなったことで、家族と一緒に過ごす時間にゆとりをもつことができた。 8.5% (+2)
⑤家庭では、子どもが人に迷惑をかけたときはきちんと叱るように心がけている。 10.0% (+1)
⑥家庭では、親子で本を読んだり、共通の趣味をもったりすることなど親子で体験を共有することを大切にしている。 9.4% (+2)
⑦家庭では、子どもと学校であったことを話し合ったり、できるだけ子どもと一緒に食事をする時間をつくったりしている。 10.0% (+2)
⑧家庭では、子どものよいところを認め、褒めるように心がけている。 9.2% (-3)
⑨家庭では、地域の清掃や当番活動など十条のまちの活動に家族ぐるみで参加するように心がけている。 5.2% (-2.9)



家庭の取り組みに対する評価は、9項目の内6項目が90%以上の肯定的な評価であった。これは昨年度と比べても同様程度の評価となっている。特に⑤の子供のしつけに対する評価と⑦子どもとの会話については、肯定的な評価が100%となっている。

学校の取り組みにも記載したが、③の家庭学習についての項目は肯定的な評価が75%と他の項目に比べれば低い結果となっている。